

あらゆる福島の内側へ  
2016  
**福島映像祭**

2016年9月17日(土)～9月23日(金)  
会場：ポレポレ東中野 / Space & Cafeポレポレ坐

『奪われた村』より 撮影：豊田直巳



# 上映作品

会場：ポレポレ東中野



## 『福島生きものの記録 シリーズ4～生命』

(2016年/日本/88分)

監督:岩崎雅典/撮影:明石太郎/録音:吉田茂一/脚本協力:坂口康

作品提供:群像舎

毎年本映像祭で上映しているシリーズの第四弾。今回は「生命」というテーマのもと、野生の鹿の調査、ツバメの生態のその後や市街に出てくるイノシシの捕獲の様など、生命の躍動を見せながら放射能の影響を追っていく。生きものたちの「死」を通して見えてくる震災後の動物と人間の関係の変化が悲しく、切ない。生命とは何かという生物学的、哲学的な命題まで提示する野心作。

■上映日=9/19(月・祝)15:30 ★監督来場

## 『新地町の漁師たち』

(2016年/日本/92分)

監督・製作・作品提供:山田徹/整音:滝澤修/撮影協力:松村敏行

福島県の北端に位置する新地町の漁師たちの三年半を追った新作ドキュメンタリー。県境を越えた宮城では仲間たちが船を操業している中、漁や出荷が制限され、漁師としての仕事が全くできない男たち。船で瓦礫撤去を行い、モニタリング調査用の魚を獲り、いつか漁が再開できるまで一、と壊れた漁港に集う。そして映画は汚染水対策の地下水バイパス工事を巡る東電と漁師たちの話し合いを映し出す…。

■上映日=9/17(土)15:30 ★監督来場・9/21(水)15:30 ★監督来場



## 『奪われた村』

(2016年/日本/64分)

監督:豊田直巳/製作:河合弘之/編集:片岡和志/監修:海渡雄一

作品提供:「奪われた村」制作委員会

イラクやパレスチナを撮った作品で知られる写真家・豊田直巳による『遺言 原発さえなければ』に続く映画第二作。タイトルの通り、原発事故が飯舘村から何を奪っていったのかを証言を中心に映し出していく。ご近所付き合い、家族の絆、村の祭礼、生業でもあった畑や牛との関係…。村人たちの声色、話しぶりから鑑賞者それぞれが想起するかつての飯舘村の情景。観客それぞれが違う景色を思い描ける、映画的な表現を貫徹した作品。

■上映日=9/18(日)15:30、9/23(金)15:30 ★監督来場!

## 『飯舘村の母ちゃんたち 土とともに』

(2016年/日本/95分)

監督・撮影:古居みずえ/プロデューサー:飯田基晴、野中章弘

編集:土屋トカチ/整音:常田高志

作品提供:映像グループローポジション、「飯舘村の母ちゃん」制作支援の会

パレスチナを撮った諸作で著名な古居みずえの最新作。飯舘村で近所に暮らしていた親戚同士の榮子さんと芳子さんは、孫に囲まれた幸せな老後を送るはずが、原発事故によって仮設住宅の独り暮らしになった。二人は冗談を飛ばし、元気づけ合いながら、飯舘にいた時のように野菜を育て、保存食を作り、またその食文化を次世代に伝えながら気丈に暮らす。いつか飯舘に帰ろうと思っていた二人にも、月日が変化をもたらしていく一。

■上映日=9/20(火)15:30、9/22(木)15:30★監督来場!



9月18日(日)

13:00~15:00(開場 12:30)

特別上映&トーク

## 福島中央テレビが伝える5年目の福島

震災・原発事故から5年が過ぎた現在、福島のテレビ局は日々、何をどう伝えているのか? 全国ニュースになることが少なくなった福島の日常一。地元感覚を組み入れながら取材を続ける地元のテレビの想いとは一。

福島中央テレビによるニュースクリップを上映しながら、福島中央テレビ取締役報道制作局長の佐藤崇さんにお話を伺う。地元メディアの眼差しを共有し“5年目のふくしま”をとともに考える。

ゲスト：佐藤 崇 (福島中央テレビ 取締役報道制作局長)

聞き手：岩崎 貞明 (専修大学特任教授/「放送レポート」編集長)



佐藤 崇 (福島中央テレビ 取締役報道制作局長)

1956年福島県相馬市生まれ。中学高校時代を双葉郡富岡町で過ごす。1980年福島中央テレビ入社、イヌワシや尾瀬などの自然保護をテーマにした取材が多い。原発監視カメラの設置を提案し、茨城 JCO事故の翌2000年に実現。2011年、福島第一原発事故の瞬間をとらえた唯一のカメラとなる。

※上映するニュースクリップの詳細は後日ウェブサイトにて掲載予定です

9月22日(木・祝)

18:30~21:00(開場 18:00)

トークセッション

## 飯舘村を語る~全村避難、そして避難解除~

来年3月、帰還困難区域を除く全域の避難指示が解除される福島県・飯舘村。原発事故後の飯舘村を記録してきた、酪農家の長谷川健一さん、映画監督の豊田直巳さん、古居みづえさんが村の5年の歩みを振り返る。また、国と村が推し進めてきた帰還政策の実態と、揺れ動く村民の想いを探っていく。

ゲスト：長谷川 健一 (酪農家/飯舘村前田地区区長)

豊田 直巳 (フォトジャーナリスト/映画監督「奪われた村」ほか)

古居 みづえ

(フォトジャーナリスト/映画監督「飯舘村の母ちゃんたち」ほか)

聞き手：白石 草 (OurPlanet-TV)

イベント 会場：Space&Cafe ポレポレ坐

9月19日(月・祝)

13:00~15:00(開場 12:30)

市民部門上映&トーク

## わたしが伝える福島

市民部門に寄せられたビデオの中から2作品を上映。それぞれの作品の制作者、関係者をゲストに作品に込めた想いを聞く。

ゲスト：市民部門 上映作品 制作者・関係者のみなさん

進行：平野 隆章 (OurPlanet-TV)

コメンテーター：下村 健一 (慶應義塾大学特別招聘教授)

<上映作品>



『私たち地元で結婚しましたー東日本大震災を乗り越えてー』

(2015年/33分/制作：茅島佑佳子)

福島第一原発事故後に、原発30キロ圏内の南相馬市で結婚式を挙げたカップル、ブライダル関係者を大学生が取材。原発事故被災者の結婚をテーマにしたドキュメンタリー。



『家族をさがして~第1章「警戒区域に阻まれた捜索」大熊町~』

(2011年~2015年/24分/制作：笠井千晶)

「福島津波被害」は、決して過去のものではない。分別すらされていない瓦礫からは、亡くなった方の遺体が見つかり続けている一。原発20キロ圏内周辺の沿岸部で、幼い子どもを亡くした家族たちの年月を追ったドキュメンタリー。

## 賛同募集

「福島映像祭」は、福島原発事故にまつわる、あらゆる映像を集めて上映する映像祭です。映画、テレビ番組、そして一般市民による日々の記録まで、多様な映像を通して事故以降の福島の姿、そして「福島の今」を映し出すことを狙いとして2013年からスタートしました。東京を拠点に活動する非営利の独立メディアOurPlanetTVが主催しています。この活動に賛同し、映像祭を支えていただける賛同者、協賛団体を募集しています。

★OurPlanetTVは東京都より認定NPO法人として認可されています。みなさまからいただく賛同金は、寄附金控除の対象となります。

郵便振替口座 00100-4-77535 名義 OurPlanet-TV

城南信用金庫 九段支店 普通 318645  
名義 トクヒ)アワー・プラネット・ティービー

三菱東京UFJ 神保町支店 普通 2338357  
名義 トクヒ)アワー・プラネット・ティービー



## タイムテーブル

<b>9/17</b> (土)	15:30 映画「新地町の漁師たち」★山田徹監督舞台挨拶 (地下劇場)
<b>9/18</b> (日)	13:00 イベント「福島中央テレビが伝える5年目の福島」(1Fポレポレ坐) 15:30 映画「奪われた村」(地下劇場)
<b>9/19</b> (月・祝)	13:00 イベント「市民部門上映・わたしが伝える福島」(1Fポレポレ坐) 15:30 映画「生きものの記録4」★岩崎雅典監督舞台挨拶 (地下劇場)
<b>9/20</b> (火)	15:30 映画「飯舘村の母ちゃんたち」(地下劇場)
<b>9/21</b> (水)	15:30 映画「新地町の漁師たち」★山田徹監督舞台挨拶 (地下劇場)
<b>9/22</b> (木・祝)	15:30 映画「飯舘村の母ちゃんたち」★古居みずえ監督舞台挨拶 (地下劇場) 18:30 イベント「飯舘村を語る～全村避難、そして避難解除」(1Fポレポレ坐)
<b>9/23</b> (金)	15:30 映画「奪われた村」★豊田直巳監督舞台挨拶 (地下劇場)

## 料金

《映画・イベント共通》 前売・三回券 3,600円 ■上映・イベントでご使用可 ■当日販売あり

**映画** 当日：一般1,500円／シニア1,200円／大・専・障害者1,000円／高校生以下700円  
■当日整理番号の受付が必要となります ■満席の際はお入り頂けない場合もございます

**イベント** 予約・当日：1,500円(三回券使用可)  
予約 03-3227-1405 / event@polepoletimes.jp (ポレポレタイムス社)  
■お席に限りがございますのでご予約をお願いいたします

## 会場

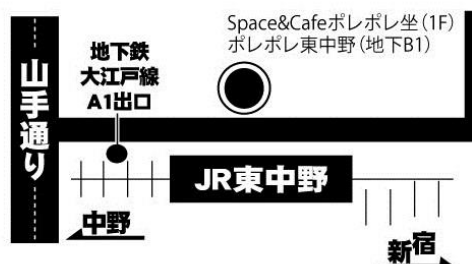
東京都中野区東中野 4-4-1ポレポレ坐ビル

▼映画上映：地下(映画館)

ポレポレ東中野 TEL 03-3371-0088  
WEB <http://www.mmjp.or.jp/pole2/>

▼イベント：1F(カフェ)

Space&Cafe ポレポレ坐 TEL 03-3227-1405  
WEB <http://za.polepoletimes.jp/>



JR東中野駅西口北側出口より徒歩1分  
地下鉄大江戸線A1出口より徒歩1分